

平成26年5月

※裏面の「防災委員会」にてご確認ください。

地域住民

- ・具体的な取り組みの実績
- ・地域の集合場所、路地や里の拠点、危険箇所など、地域の安心・安全の確認
- ・緊急時に必要な情報の把握
- ・地域住民に対する防災委員会の運営の理解・協力、参加の呼び掛け

町単位の防災委員会(会議)の主体

- ・行政区ごとに防災委員会、専門家等の本部会議
- ・市長会や防災委員会の役員会議・審議会議等
- ・防災委員会の実現に向けた、学区全体の総合的方針会議等

防災委員会(会議)の主体

(主体とするための役割)

六原学区
防災まちづくり
方針

目標

六原らしさを大切にしつつ、住みやすく災害に強いまちをつくる

方針 みんなで進める防災まちづくり

自分
組むこと

○日常的に防災意識を持ちましょう



- 防災グッズを常備する
- 火災、地震、避難など、いざという場合をイメージし、危機感を持つ
- 防災訓練の際に確認する

みんな
組むこと

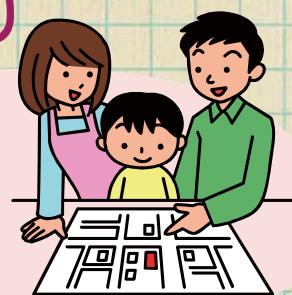
○防災まちづくり活動への理解と協力を呼び掛けましょう

- 防災行事には、地域住民がまんべんなく参加するような工夫を考える
- 各防災部長など、地域の役の人が情報や活動を引き継ぐ

○地域みんなで防災まちづくりに取り組みましょう

自分
組むこと

○災害時の地域の集合場所を確認しましょう



○自宅周辺の防災対策に取り組みましょう

- 周辺に迷惑を掛けないよう、建物や敷地を適切に管理する

みんな
組むこと

○避難所や地域の集合場所、避難経路、消火栓の位置等をみんなで確認しておきましょう

○お寺や平面駐車場など、災害時に一時的に避難できる空間を活用しましょう

○空き地の活用を考えましょう（日常的な活用や維持管理も検討）

○路地・まち単位での計画づくりに取り組みましょう

方針

避難しやすい安全なまちづくり

自分
組むこと

○自宅からの避難経路を確認しましょう（できれば複数）

- 避難しやすい道路にしましょう
- 自転車やバイク、植木・プランターなど、自宅から安全な場所への避難経路を適正管理する
- ゴミは、決められた日・決められた場所に出す
- 倒壊・崩壊の危険性のあるブロック塀を改善する

みんな
組むこと

○道路の適正管理に取り組みましょう

- 袋路の2方向避難を確保しましょう
- 避難しやすい環境づくりに取り組みましょう
- 総合的な計画づくりと実現に向けた取組を進めましょう



方針

倒れない・燃えにくいえづくり

自分
組むこと

○日常的に防災意識を持ちましょう

- 火災を出さないように、日々心掛ける
- 外出時にはストーブ等の消火を確認・徹底する



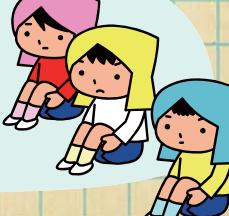
○家を適切に管理・修繕しましょう

- 地震に強い家にしましょう
- 耐震診断によって自宅の耐震性を把握する
- 耐震改修に取り組む

みんな
組むこと

○耐震化を広く呼び掛けましょう

- 特に、袋路の入口部分
- 耐震改修等の助成制度を広く情報発信する
- 地域で耐震関係の相談日を決めて、気軽に相談できるようにする



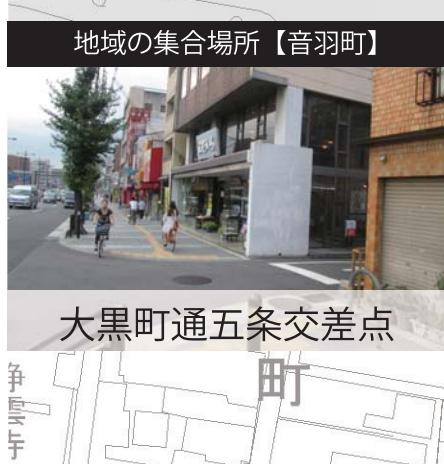
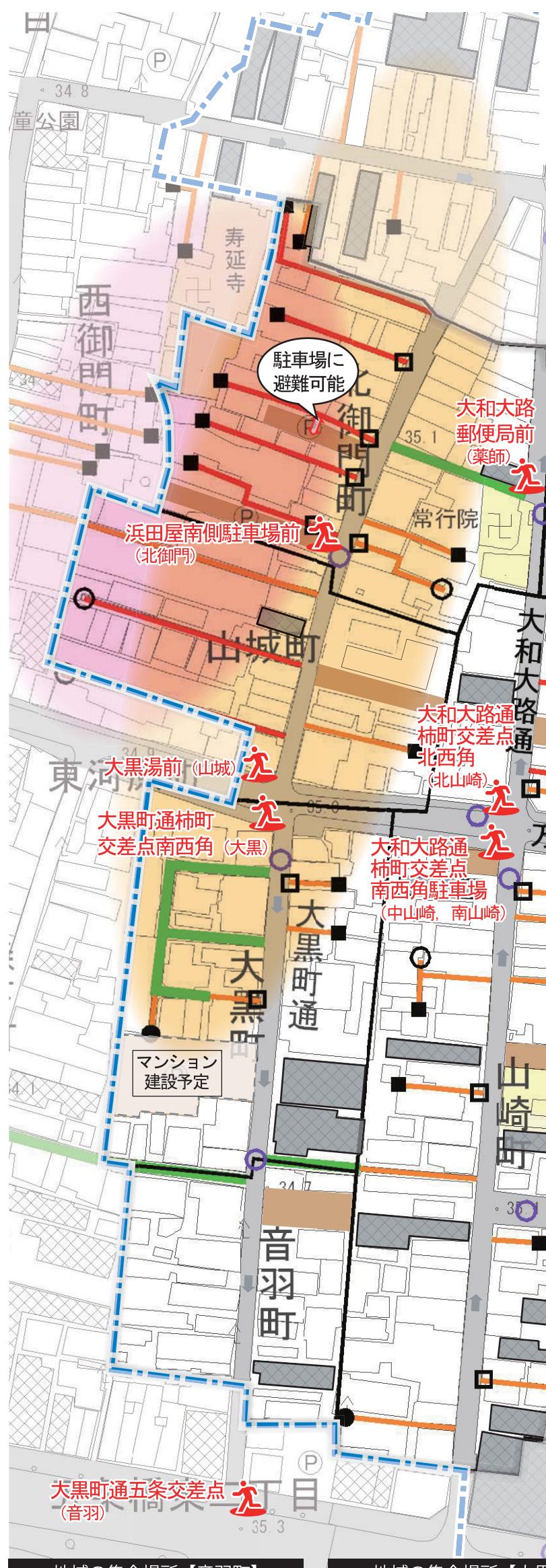
○空き家の取組を進めましょう

自主防災会用防災まちづくりマップ

ブロック図

鴨川会（北御門町、山城町、大黒町、音羽町）

大和会（薬師町、北山崎町、中山崎町、南山崎町）



「地域の集合場所」は、災害時に、地域住民のみなさんが最初に集まる場所であり、安否確認や周辺の被災状況の確認などを行います。

凡例

幅員4.0m以上の道路	避難所
幅員1.8m以上4.0m未満の道路	地域の集合場所
幅員1.8m未満の道	消火栓
幅員1.8m未満の袋路 かつ延長が35mを超える道	防火水槽
袋路(突き当たりが建物)	公園・公共空間
袋路(突き当たりが堀)	公共施設
袋路(突き当たりがドア)	寺社
袋路が比較的集中している箇所	空き地・平面駐車場
京町家が比較的残っている箇所	学区界
堅牢建築物	町丁目界
トンネル路地	災害時のみ通行可能な箇所